

旧盆で石垣市に帰省予定の皆様へのお願い

来週から、いよいよ沖縄の旧盆が始まります。

全国各地から、また沖縄本島から本市に帰省される皆様におかれては、帰省の2週間前からお住まいの地域での宴席やイベント、三密になる場所への立ち寄りを避けるなどの感染予防策を徹底いただいていることと思います。御協力に感謝申し上げます。

石垣市及び竹富町において7月30日に確認されたクラスターに由来する感染は、医療関係者の懸命の努力や、市民、事業者、観光客を始めとした皆様の御協力により、現在ほぼ押さえ込めた状況にあります。しかしながら、依然として県立八重山病院では感染症対応可能な病床は9床しかなく、また、もし患者が重症化した場合には、ECMOと呼ばれる高度な人工心肺装置も使える状況にないため、市内で感染が拡大した場合には、高齢者や基礎疾患をお持ちの方などに命の危険が生じる可能性があります。

本日市内で新たに陽性が確認された2名の方については、市外から来訪された方からの感染が疑われる事例であり、先日県外から帰省された方が市内で発症し家族に感染が認められた事例もあるなど、現状、市外からの御来訪に当たっては一定のリスクも伴います。

つきましては、帰省を予定されている皆様に、あらためて下記の点に御留意いただきたくお願いいたします。

- ① 発熱等の症状があるなど、体調が優れないときは帰省を取りやめていただきますようお願いいたします。
- ② 帰省時には、市内におけるマスクの着用や手指消毒、換気の徹底や三密の回避などの感染予防策を徹底してください。
- ③ 大人数での会食・飲み会などの感染リスクの高い状況や高齢者等の高リスク者との濃厚接触は避けてください。

令和2年8月27日
石垣市長 中山 義隆